

# ★いま学校では

新潟市立関屋中学校 No. 5

電話 025-266-4131

<http://www.sekiya-j.city-niigata.ed.jp/>

2024 年 8 月 30 日 発行

## 夏休み明け全校集会での校長講話

### 「思い出づくり」

この夏休み期間、大きな事故やケガもなく、皆さんに会えることができて嬉しいです。

まず、北信越大会、全国大会に出場した選手の皆さん、お疲れさまでした。ハイレベルな戦いはきっとよい経験になったことと思います。今後に生かしてってください。

暑い中、わか松祭のパネル製作、応援パフォーマンスの準備に当たってくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。わか松祭でのパネル発表、応援パフォーマンスを楽しみにしています。

体育館、グラウンド、武道場、テニスコート、音楽室、教室で汗びっしょりになりながら、部活動に励んでいた生徒の皆さん、がんばりましたね。新人戦やこれからの大会での活躍を期待しています。

美術部は、市民プラザに作品を出展し、多くの市民の方が鑑賞に訪れたと聞いています。ありがとうございました。

そして、吹奏楽部の皆さん、新潟県で5校しか出場できない「西関東大会」出場、おめでとうございます。立派です。次の会場は地元、りゅーとぴあと聞いています。また、素敵な演奏を披露してください。

さて、今日から始まる4ヶ月。皆さんに贈るキーワードは、「思い出づくり」です。わか松祭、音楽発表会など様々な行事があります。この仲間、先輩後輩とやれるのは今年だけです。ぜひ、友達、そして、先生方と良い「思い出」をつくってください。皆さんの活躍を楽しみにしています。

## 全国学力・学習状況調査の結果について

4月に実施された標記調査について、結果が届きましたので、お知らせします。

- 1 結果(全国の数値は、中学3年生約87.5万人を対象とした数値です)  
国語・数学に関する調査

表の数字は、平均正答率です。例えば、国語問題10問中6問が正答であった場合、正答率は60.0%になります。

|    | 関屋中 | 新潟県 | 新潟市 | 全国   | 全国との差 |
|----|-----|-----|-----|------|-------|
| 国語 | 68  | 57  | 58  | 58.1 | +9.9  |
| 数学 | 65  | 50  | 51  | 52.5 | +12.5 |

### 2 関屋中学校の実態

今年度の中学校国語の平均正答率は、過去最低となったものの、当校の結果は全国平均正答率を大きく上回っていました。また、数学でも全国平均正答率を大きく上回りました。

国語では「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」すべてで全国平均を上回っており、特に「話すこと・聞くこと」では全国平均を10ポイント以上上回りました。ただし「読むこと」においては、他の2つの内容に比べると大きな開きがあり、一定の長さの文章を読む経験を積み重ねることが大切です。数学でも「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の全ての領域で全国平均を10ポイント以上上回り、特に「図形」の平均がより高い結果でした。

生活習慣の意識調査では、朝食をしっかり食べ、起床や就寝時間がきちんとして規則正しい生活をしている生徒が多いことが分かりました。将来の夢や目標を持っていると答えた生徒が少なかったです。

### 3 今後の取組

これまでの指導に引き続き、生徒が目標をもって意欲的に取り組める指導のあり方を工夫します。生徒一人一人のつまずきを丁寧に紐解き、学習プリントや問題提示の工夫を行うなど学習支援を行います。ご家庭でも引き続き、『家庭学習の習慣化』にむけて、『できるだけ決まった時間に、決まった場所で宿題や自主学習の実践』ができるように、声掛けや励ましをしていただけますようお願いいたします。また新聞やテレビのニュース番組などで、「SNS や動画視聴、ゲームの時間が長くなるほど、各教科の正答率が低くなった。」と報道されていました。中学校でも、授業中の居眠りが話題になっています。「携帯電話やスマホの使い方、ゲームの時間などにルールを設ける」など、もう一度ご家庭で話題にいただけると幸いです。

(学習部)

## 各種大会の結果

### 〈北信越中学校総合競技大会／新潟大会〉

#### 陸上競技

|                       |           |       |    |
|-----------------------|-----------|-------|----|
| 3年男子                  | 100m      | 渡邊 裕成 | 5位 |
| 共通男子                  | 400m      | 大日向康介 | 5位 |
| 1年男子                  | 100m      | 渡邊 仁貴 | 5位 |
| 共通男子                  | 4×100mリレー |       | 7位 |
| (川口貴大・大日向康介・荒井仁・渡邊裕成) |           |       |    |
| 共通女子                  | 走幅跳       | 滝澤 明里 | 3位 |

#### 柔道

|      |       |       |
|------|-------|-------|
| 女子個人 | 鈴木 莉乃 | ベスト16 |
|------|-------|-------|

### 〈全日本中学校 陸上競技選手権大会〉

#### 陸上競技

|      |      |       |       |      |
|------|------|-------|-------|------|
| 共通男子 | 100m | 渡邊 裕成 | 11秒39 | 予選敗退 |
| 共通男子 | 400m | 大日向康介 | 52秒24 | 予選敗退 |
| 共通女子 | 走幅跳  | 滝澤 明里 | 5m21  | 28位  |

### 〈新潟県吹奏楽コンクール〉

#### 吹奏楽

|              |      |
|--------------|------|
| 中学生 A の部     | 金賞   |
| 中学生 A の部代表選考 | 代表決定 |

西関東吹奏楽コンクール出場！  
9月7日(土) りゅーとぴあ

課題曲  
自由曲

メルヘン

富士山～北斎の版画に触発されて～

Mont Fuji-la musique inspiree de l'estampe de Hokusai-

酒井 格 作曲  
真島敏夫 作曲

新潟市の平和推進事業の一環として、毎年広島市で行われる「広島平和記念式典」等に参加する派遣研修に、当校の生徒が参加いたしましたので、レポートを掲載します。

## 幸せな未来に向けて

3年2組 山本玲音

私は8月5日から7日の3日間、広島へ行き、たくさんのことを学んできました。そこで印象に残ったことを2つ紹介します。

1つめは、被爆体験講話です。原爆により、家族を失い、原爆孤児となった飯田さんのお話を聞かせていただきました。私は今まで、原爆という存在は教科書の知識でなんとなく知っている程度で、どのようなものなのか、またどのような被害をもたらしてしまうのか、はっきりと知りませんでした。自分からは、遠いものだと思っていました。今回、実体験を聞かせていただき、人ごとではなく、同じ人間がこんなにつらい思いをしたんだと、以前よりもずっと身近に感じることができました。原爆が投下され、爆心地から半径500m以内ではあらゆるものが全焼破壊されました。数万人の人々が粉灰となって霧散し、少し離れたところでは、多くの人々が服、そして皮膚が剥がれたそうです。被爆した方は、水を求めて手を伸ばしながら「水をください」と口々に言っていたそうです。毎年行われる平和記念式典の前には、その時に水を与えることができなかった方々に対しての献水を行っています。見ていてすごく切ない気持ちになりました。そして、戦争はもう2度と起きてはならないものだ強く思いました。地下にいて生きのびることのできた人でも、最後、外に出た際に、「黒い雨」に打たれた影響で白血病を患い、命を落とした人もいたそうです。どれも、今の生活から全く想像のつかないものでした。原爆というものの恐ろしさを深く感じました。

2つめは、平和記念資料館の見学です。そこでは被爆した方の実際の写真や遺品、破壊された町並み、そして原爆によって壊された日常などについて示されていました。火傷によってただれてしまった皮膚、身体が変形している人など、被爆された方の写真はあまりにも痛々しく、直視できませんでした。原爆は、人の身体を一瞬で壊し、傷つけてしまうものだと驚愕しました。生き残ることのできた子どもが、亡くなった友達について書き残した日記が展示されていました。原爆によって亡くなった子どもも8月5日までは、今の私たちと同じように普通の学生として友達と笑い合い、遊ぶ、楽しい日々を過ごしていたことがわかりました。同時に、私たちがふだん過ごしている何気ない日常は、あたり前ではなく、幸せなものなのだと感じました。生きたくても生きることのできなかった人の分も、毎日をなんとなく過ごすのではなく、1日1日を大切にしたいです。

原爆投下から79年経ちました。日が続つにつれて、原爆の被害者の高齢化が進み、原爆についてよくわからない人や知らない人が増えています。原爆の恐ろしさを風化させないように、今回の学びをたくさんの人に伝えて、平和につなげていきたいと思います。







**Lesson 3**

**GET Part 2**

- damage(d) [dæmɪdʒ(d)]
- display [dɪspleɪ]
- on display
- shock(ed) [ʃɒk(t)]
- reality [rɪələti]

広島平和記念資料館を見学したあと、ケイトが丘先生と話しています。

Kate: I saw damaged things on display. They shocked me.

Mr. Oka: I understand your feelings. It's important for us to see the reality of war.

Kate: I agree. It must never happen again. What can we do?

Mr. Oka: Well, it's a question raised by many visitors here. Let's think about it together.

**Listen**

広島で訪れたお店の人が、あみやげの図

① Daruma / Mihara

**Speak & Write**

(1) ラジオショッピングの商品紹介者に

① Italy ② Australia

special paper bamboo

☞ This is a bag made in It. It's loved by many people.

(2) (1) で話したことを書こう。

Q&A

What question do the visitors raise?

**POINT**

**Drill** 1 Listen / 2 Repeat